

# 新入生教務ガイダンス

人間科学部子ども教育学科 1年次

教務部

人間科学部担当 鬼石(おにいし)



# 書類交付

- 1 **学生証をICカードリーダー**にかざしてください。  
※学生証を忘れた方は、出席カードを配りますので、  
ガイダンス終了時に提出してください。
- 2 ステージ上の配付物を一人一部ずつとった上で、  
席に座ってください。
- 3 着席の際は、**番号札の貼られた席**に座ってください。  
出席カードに**学籍番号・氏名・座席番号**を記入し、  
ガイダンス終了時に提出してください。

ステージ上の配付物

← **順路**

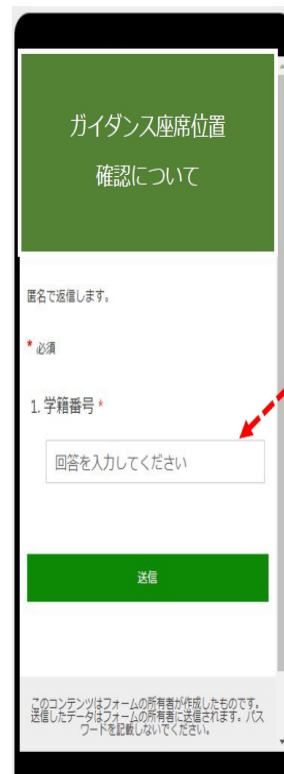
# アンケート

## 1年次ガイダンス座席位置確認のお願い

コロナウイルス感染拡大防止のため、座席位置確認にご協力ください。

以下の要領に沿ってアンケートに回答してください。

### ① QRコードでアンケートサイトに移動する。



ガイダンス座席位置  
確認について

匿名で返信します。

\* 必須

1. 学籍番号 \*

回答を入力してください

送信

このコンテンツはフォームの所有者が作成したものです。  
送信したデータはフォームの所有者に送信されます。/ス  
クドを記載しないでください。



ご協力ありがとうございました。

# 配付資料

1. 配付書類及び解説
2. 新入生オリエンテーション等日程表
3. 学生便覧
4. 履修ガイド（各学部別）
5. 履修ガイド（K'sLife利用ガイド）
6. 学生証裏面シール【住所・氏名を記入して、学生証裏面に貼ってください】
7. 授業時間割表【専門科目・KSU基盤教育科目・外国語科目の3種類】
8. 教職課程について
9. 楽天Edy学生証利用案内
10. 教科書・教材WEB販売チラシ
11. Campus
12. 学友会ハンドブック
13. 定期健康診断日程表
14. 学生教育研究災害傷害保険のしおり
15. キャンパスハラスメント冊子
16. 九州産業大学美術館展覧会スケジュール2021-2022
17. 九州産業大学美術館所蔵品展「face」チラシ
18. 九州産業大学の資格取得講座
19. プラスケー広報誌「+K（プラスケー）」
20. 入学直後アンケート

封筒の中に、「配付書類及び解説」（A 4 縦1枚）に記載されているものが、すべて入っているか確認してください。

# 高校と大学の違い

	高校	大学
学期制	3学期制（原則）	<b>2学期制（前学期・後学期）</b>
授業時間	50分	<b>100分</b>
授業時間割 （履修）	指定されている （クラス共通）	自分自身で <b>選択</b> する
クラス制及び クラス担任	あり （1クラス10～20人程度）	あり （ゼミナール担当教員）
教室	指定されている （クラス共通）	選択した授業科目によって <b>異なる</b> （授業科目ごとに指定）
卒業要件	学年制（原則）	<b>単位制</b> （124単位以上） 各学部の卒業に必要な単位数を修得する

大学生は「自己選択→自己決定→自己責任」

学生便覧  
2021

九州産業大学  
学部 / 大学院

student  
manual  
2021  
faculty and  
graduate  
school

在学中、すべてのルールは  
学生便覧に基づいている

学年暦(P.1~2)  
**1年間のスケジュール**

一般のカレンダーと**異なり**、  
休暇期間・祝日授業日等  
を掲載

# 学年暦

前学期

後学期

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

授業開始日

4/8～全14回

9/13～全14回

補講日（土曜日）

4/4.24.30、5/15.29、6/12.26、  
7/10.21

9/25、10/9.16、11/6.13、12/4.18.24

定期試験

7/24～7/30

1/7～1/17

祝日授業実施日

9/20.11/23

曜日を振替えて  
実施する授業日

7/3（土）  
→水曜授業実施

成績公開日

8/31

3/11

休業開始日

夏季休業 8/3～

冬季休業 12/25～

# K'sLife(ケースライフ)



- ▶ [学生、教員、職員の方はこちら](#)
- ▶ [保護者の方はこちら](#)

個人の履修登録、成績、連絡通知について  
閲覧可能なWEBサイト  
**※毎日確認すること**



授業や時間割など教務に関する情報を掲載していますので皆さん確認をしてください。

## トップページ

- 教務課からのお知らせ  
教務関係のお知らせを掲載します。
- よくある質問  
問い合わせが多い内容を掲載します。
- 利用の手引き
- 学籍関係
- 教務の紹介

etc.....

## 学部のページ

- 履修・授業・卒業に関すること  
履修規程の要点を分かりやすくまとめました。  
卒業要件や履修のルールを確認してください。
- 時間割  
授業の時間割を掲載しています。  
試験前は試験時間割を掲載します。
- 学部からのお知らせ  
教務関係のお知らせを掲載します。

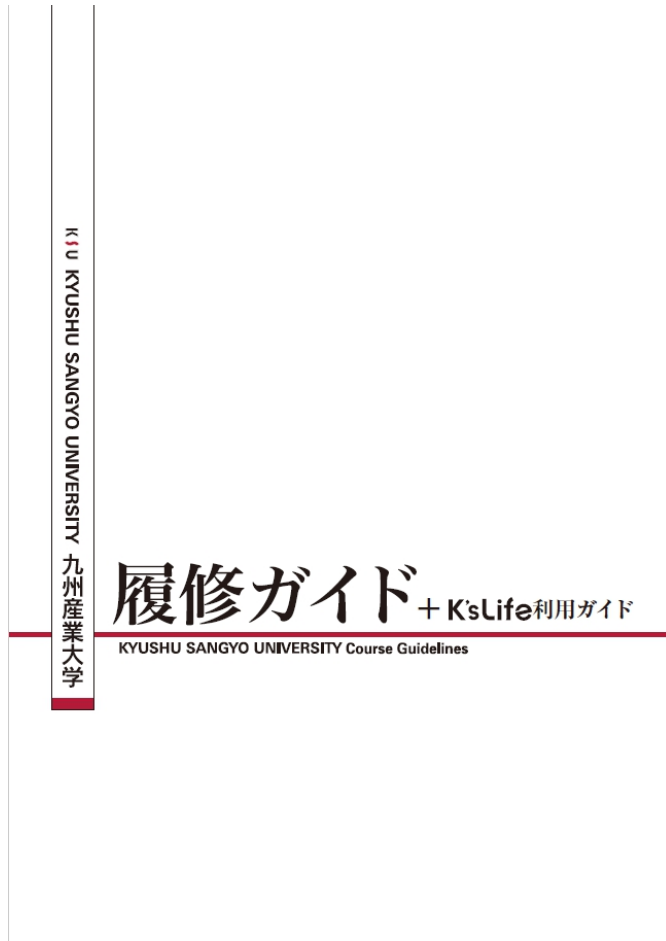
etc.....

<https://www.kyusan-u.ac.jp/eas/>



時間割、その他連絡について  
閲覧可能なWEBサイト  
**「九産大 教務部」で検索！**

# 履修登録



自分の時間割を作成し、  
K'sLifeで授業科目を  
**WEB登録**すること

本年度の履修に関する手引書。  
講義受講の注意事項を記載。  
必ず一読し、履修登録すること。

# シラバス

科目名	保育内容(健康)																																
担当教員	鈴木江理子																																
対象学年	1年	クラス	[001]																														
講義室	3306教室	開講学期	後期																														
曜日・時限	火2	単位区分	必																														
授業形態	演習	単位数	2																														
履修事項																																	
備考																																	
実務家教員	□																																
A講義概要/Class Outline	<p>『幼稚園教育要領』『保育所保育指針』等、三法令に示される「健康」領域(ねらい、内容等)の構造を理解し、「健康」に関する保育内容・方法を実践的に探究していくために必要な知識、技能を身につける。特に、①乳幼児期の運動遊びの保育内容と指導法、②健康、安全に関する保育内容と指導法、③運動遊びに関する保育計画(指導案等)の作成といった「健康」領域の中核的な保育内容に関する実践課題と指導・援助の方法をテーマとして検討する。さらに、「健康」に関するクラス(園)だよりの作成演習を通して、家庭との連携を図る方法について学ぶ。</p>																																
B講義計画(テーマ及び学習内容)	<p>【授業の目的・ねらい】 乳幼児が心身ともに健康に成長していくために必要な保育内容・指導法に関する理解を深めていく。特に、「幼稚園教育要領』『保育所保育指針』等、三法令に示される保育内容(就学前段階の運動遊び、健康、安全に関する保育活動等)及び指導・援助の方法を実践的に探究していくために必要な知識、技能について情報機器を活用しながら獲得することを目的とする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>順</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>健康の概念(辞書的な意味、WHOの定義など)について考える。ラベルワーク</td></tr> <tr><td>2</td><td>『教育要領』、『保育指針』における「健康」領域の構造を理解する。</td></tr> <tr><td>3</td><td>乳児の運動発達・「反射的運動の段階」「初歩的運動の段階」の理解・ビデオ観察</td></tr> <tr><td>4</td><td>乳児を対象とした運動遊び(あやし遊び・ふれあい遊び)の教材研究</td></tr> <tr><td>5</td><td>幼児の運動発達・「基本的運動の段階」の理解・ビデオ観察</td></tr> <tr><td>6</td><td>幼児を対象とした運動遊びの指導法・グループワークによる教材研究(インターネットによる映像資料の収集・活用を含む)</td></tr> <tr><td>7</td><td>幼児を対象とした運動遊びの指導法のグループ発表及び振り廻り(ICTによる視覚化した情報の活用を含む)</td></tr> <tr><td>8</td><td>安全に関する保育内容(事故防止と安全対策)と指導法及び情報機器を活用した教材研究</td></tr> <tr><td>9</td><td>「3つの柱」「10の姿」と健康領域に関する保育計画(インターネットによる資料の収集・活用を含む)</td></tr> <tr><td>10</td><td>運動遊びの保育計画① 指導案の作成と情報機器を活用した教材研究</td></tr> <tr><td>11</td><td>運動遊びの模擬保育発表及び振り廻り</td></tr> <tr><td>12</td><td>運動遊びの保育計画② 短期・長期の保育計画の作成</td></tr> <tr><td>13</td><td>運動遊びの保育計画③ 運動会等の行事の企画・運営(インターネットによる映像資料の収集・活用を含む)</td></tr> <tr><td>14</td><td>「健康だより」の作成(図書館蔵書、インターネット検索による情報収集を含む)「健康だより」の活用</td></tr> </tbody> </table>			順	内容	1	健康の概念(辞書的な意味、WHOの定義など)について考える。ラベルワーク	2	『教育要領』、『保育指針』における「健康」領域の構造を理解する。	3	乳児の運動発達・「反射的運動の段階」「初歩的運動の段階」の理解・ビデオ観察	4	乳児を対象とした運動遊び(あやし遊び・ふれあい遊び)の教材研究	5	幼児の運動発達・「基本的運動の段階」の理解・ビデオ観察	6	幼児を対象とした運動遊びの指導法・グループワークによる教材研究(インターネットによる映像資料の収集・活用を含む)	7	幼児を対象とした運動遊びの指導法のグループ発表及び振り廻り(ICTによる視覚化した情報の活用を含む)	8	安全に関する保育内容(事故防止と安全対策)と指導法及び情報機器を活用した教材研究	9	「3つの柱」「10の姿」と健康領域に関する保育計画(インターネットによる資料の収集・活用を含む)	10	運動遊びの保育計画① 指導案の作成と情報機器を活用した教材研究	11	運動遊びの模擬保育発表及び振り廻り	12	運動遊びの保育計画② 短期・長期の保育計画の作成	13	運動遊びの保育計画③ 運動会等の行事の企画・運営(インターネットによる映像資料の収集・活用を含む)	14	「健康だより」の作成(図書館蔵書、インターネット検索による情報収集を含む)「健康だより」の活用
順	内容																																
1	健康の概念(辞書的な意味、WHOの定義など)について考える。ラベルワーク																																
2	『教育要領』、『保育指針』における「健康」領域の構造を理解する。																																
3	乳児の運動発達・「反射的運動の段階」「初歩的運動の段階」の理解・ビデオ観察																																
4	乳児を対象とした運動遊び(あやし遊び・ふれあい遊び)の教材研究																																
5	幼児の運動発達・「基本的運動の段階」の理解・ビデオ観察																																
6	幼児を対象とした運動遊びの指導法・グループワークによる教材研究(インターネットによる映像資料の収集・活用を含む)																																
7	幼児を対象とした運動遊びの指導法のグループ発表及び振り廻り(ICTによる視覚化した情報の活用を含む)																																
8	安全に関する保育内容(事故防止と安全対策)と指導法及び情報機器を活用した教材研究																																
9	「3つの柱」「10の姿」と健康領域に関する保育計画(インターネットによる資料の収集・活用を含む)																																
10	運動遊びの保育計画① 指導案の作成と情報機器を活用した教材研究																																
11	運動遊びの模擬保育発表及び振り廻り																																
12	運動遊びの保育計画② 短期・長期の保育計画の作成																																
13	運動遊びの保育計画③ 運動会等の行事の企画・運営(インターネットによる映像資料の収集・活用を含む)																																
14	「健康だより」の作成(図書館蔵書、インターネット検索による情報収集を含む)「健康だより」の活用																																
C到達目標/Class Goal	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『幼稚園教育要領』『保育所保育指針』における健康領域の構造(ねらい、内容等)が説明できる。</li> <li>・就学前段階の運動遊び、健康、安全に関する保育内容を子どもの発達段階に応じて設定することができる。</li> <li>・運動遊びに関する保育計画(指導案等)の作成を実践的に探究していくために必要な知識、技能を獲得する。</li> </ul>																																
D準備学習の内容(事前・事後学習)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各授業の前後2時間程度、各回の授業内容に関連する『教育要領』『保育指針』の該当部分を読む等の予定。</li> <li>・子どもの健康、からだ、運動などをキーワードとした新聞やインターネットの情報について目的的に興味・関心を持って読む。</li> </ul>																																
E評価基準/Grading Criteria	秀:90~100点、優:80~89点、良:70~79点、可:60~69点、不可:59点以下の基準により評価する。																																
F評価方法/Grading Method	①毎授業後の感想文(20%)、②授業中に提示する課題レポート(40%)、③定期試験(40%)																																
G受講上の注意/Class Rules	幼児の運動発達やあそびがイメージできるようにボランティア活動などの直接経験を積み重ねておくことが望ましい。																																
H受講制限/Prerequisite	なし																																
I関連する科目/Related Class	子どもの体育(3年次前期)																																
J教科書/Text	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>著者名</td> <td>文部科学省 厚生労働省 内閣府</td> </tr> <tr> <td>書名</td> <td>幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領</td> </tr> <tr> <td>出版年</td> <td>2017年06月01日</td> </tr> <tr> <td>出版社名</td> <td>チャイルド本社</td> </tr> <tr> <td>ISBNコード</td> <td>ISBN9784805402580</td> </tr> <tr> <td>本体価格</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>著者名</td> <td>九州合研兼任委員会</td> </tr> <tr> <td>書名</td> <td>ワクワクキッズ身体づくり</td> </tr> <tr> <td>出版年</td> <td>2018年09月01日</td> </tr> <tr> <td>出版社名</td> <td>かもがわ出版</td> </tr> <tr> <td>ISBNコード</td> <td>ISBN4780309794</td> </tr> <tr> <td>本体価格</td> <td>900</td> </tr> <tr> <td>平記情報</td> <td>教務課に依頼し、学内書店で販売する。</td> </tr> </tbody> </table>			著者名	文部科学省 厚生労働省 内閣府	書名	幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領	出版年	2017年06月01日	出版社名	チャイルド本社	ISBNコード	ISBN9784805402580	本体価格	500	著者名	九州合研兼任委員会	書名	ワクワクキッズ身体づくり	出版年	2018年09月01日	出版社名	かもがわ出版	ISBNコード	ISBN4780309794	本体価格	900	平記情報	教務課に依頼し、学内書店で販売する。				
著者名	文部科学省 厚生労働省 内閣府																																
書名	幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領																																
出版年	2017年06月01日																																
出版社名	チャイルド本社																																
ISBNコード	ISBN9784805402580																																
本体価格	500																																
著者名	九州合研兼任委員会																																
書名	ワクワクキッズ身体づくり																																
出版年	2018年09月01日																																
出版社名	かもがわ出版																																
ISBNコード	ISBN4780309794																																
本体価格	900																																
平記情報	教務課に依頼し、学内書店で販売する。																																

授業科目の内容・学修計画等を記載

**K'sLifeで閲覧可能**

※シラバスを確認の上で  
履修登録すること

# 出席

入室登録	授業開始 <b>10分前</b> から 授業開始 <b>(チャイム)</b> まで
退室登録	授業終了 <b>15分前</b> から 授業終了 <b>10分後</b> まで

出席の登録は、各教室に設置のICカードリーダーに  
学生証をかざす必要がある。

※学生証をかざす**時間帯**には注意すること。

# 休講・補講

休講：授業担当者のやむを得ない理由で授業が行われないこと。

補講：休講した授業を補うために行う授業。  
土曜日または平日の6限に実施。

※休講・補講の情報は**K'sLifeで通知**。

# 大学の学修

1 時間割を作成、WEB履修登録を行う

時間割確定後、教科書を購入

2 授業に出席

休講・補講に気を付けること

3 レポート提出等、定期試験

4 卒業に必要な単位を修得

5 卒業



学生便覧・履修ガイド・  
授業時間割表を参照すること

# 卒業要件と単位認定方法

## 「学則」 大学全体に関するルール

- ・ 第15条：卒業要件（学生便覧 P8）  
別表第10は、P64に記載。  
卒業までに **1 2 4 単位以上** 必要。
- ・ 第18条：単位の認定  
授業科目修了の認定は、筆記又は口頭による試験や  
その他適当な方法によって行われる。

成績評価は以下表示形式。

**秀(S)・優(A)・良(B)・可(C)**・不可(D/E)

**単位修得**

# 教育課程

## 基礎教育科目

広く様々な学問を学び  
人間力を養う

## 外国語科目

外国語によるコミュニケーション能力を養う  
(英語・初修外国語)  
「聞く・話す・読む・書く」

## 専門科目

特定の分野について  
専門的に学ぶ  
(学部・学科で異なる)

**卒業（124単位以上）**



# 卒業要件

卒業するまでに必要な単位は、**124単位**  
ただし、以下の卒業要件を満たさなければならない。

## 人間科学部

授業科目区分		授業科目及び単位数						
		臨床心理学科		子ども教育学科		スポーツ健康科学科		
専門科目	必修科目	28単位	さらに専門科目、基礎教育科目、 外国語科目から8単位以上	60単位	さらに専門科目、基礎教育科目、 外国語科目から8単位以上	32単位	さらに専門科目、基礎教育科目、 外国語科目から8単位以上	
	選択科目	68単位以上		36単位以上		64単位以上		
基礎教育科目	導入科目	必修科目		2単位		2単位		2単位
		選択科目		10単位以上		10単位以上		10単位以上
	実践科目							
	教養科目							
心と身体健康科目								
外国語科目	英語8単位以上	英語8単位以上		英語8単位以上				
合計		124単位以上	124単位以上	124単位以上				

(学生便覧P64、P240)

# 卒業要件(専門科目の必修科目)

子ども教育学科の専門科目の必修科目は  
**60単位**修得する必要がある。

## 人間科学部

授業科目区分		授業科目及び単位数						
		臨床心理学科		子ども教育学科		スポーツ健康科学科		
専門科目	必修科目	28単位	国語科 さらに専門科目、 基礎教育科目、 外国語科目から8単位以上	60単位	国語科 さらに専門科目、 基礎教育科目、 外国語科目から8単位以上	32単位	国語科 さらに専門科目、 基礎教育科目、 外国語科目から8単位以上	
	選択科目	68単位以上		36単位以上		64単位以上		
基礎教育科目	導入科目	必修科目		2単位		2単位		2単位
		選択科目		10単位以上		10単位以上		10単位以上
	実践科目							
	教養科目							
心と身体の健康科目								
外国語科目		英語8単位以上		英語8単位以上		英語8単位以上		
合計		124単位以上	124単位以上	124単位以上				

(学生便覧P64、P240)

# 卒業要件(専門科目の選択科目)

子ども教育学科の専門科目の選択科目は  
**36単位以上**修得する必要がある。

## 人間科学部

授業科目区分		授業科目及び単位数						
		臨床心理学科		子ども教育学科		スポーツ健康科学科		
専門科目	必修科目	28単位	さらに専門科目、基礎教育科目、 外国語科目から8単位以上	60単位	さらに専門科目、基礎教育科目、 外国語科目から8単位以上	32単位	さらに専門科目、基礎教育科目、 外国語科目から8単位以上	
	選択科目	68単位以上		36単位以上		64単位以上		
基礎教育科目	導入科目	必修科目		2単位		2単位		2単位
		選択科目		10単位以上		10単位以上		10単位以上
	実践科目							
	教養科目							
心と身体の健康科目								
外国語科目		英語8単位以上	外	英語8単位以上	外	英語8単位以上	外	
合計		124単位以上		124単位以上		124単位以上		

(学生便覧P64、P240)

# 科目配当表(専門科目の必修・選択科目)

年次別授業科目配当表

人間科学部 子ども教育学科

\*印は必修科目

区分	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学部 基幹 科目	*人間科学基礎	2	*発達心理学	2	公衆衛生学	2		
	*心理学概論	2	対人支援の方法と行動	2				
	*健康科学概論	2						
	*人間形成論	2						
学 科 基 幹 科 目	*保育原理	2	社会的養護概論	2	子どもの造形Ⅱ	2	*専門ゼミナール	4
	*社会福祉概論	2	*保育内容(人間関係)	2	子どもの体育	2	家庭支援論	2
	*保育者論	2	*保育内容(言葉)	2	子どもの音楽Ⅱ	2	子ども家庭支援の心理学	2
	*保育内容総論	2	*保育内容(表現Ⅰ)	2	社会的養護内容演習	2		
	子どもの造形Ⅰ	2	子どもの音楽Ⅰ	2	*教育の制度と経営	2		
	*教育学概論	2	*保育方法論	2	*教育相談 (カウンセリングを含む)	2		
	*児童家庭福祉	2	*幼児教育課程論	2	特別な教育的ニーズの 理解とその支援	2		
	*保育心理学Ⅰ	2	*保育内容(環境)	2	子どもの健康と安全	2		
	*子ども学ゼミナール	2	乳児保育論	2	子どもの生活	2		
	*保育内容(健康)	2	保育内容(表現Ⅱ)	2	子どもの文化と言葉	2		
	*幼児理解の基礎 子どもの音楽基礎	2	保育心理学Ⅱ	2				
学 科 専 門 科 目	*子どもの保健	2	*乳児保育演習	2	保育実習ⅠA	2	保育実習指導Ⅱ	1
	*障害児保育演習	2	*保育相談支援演習	2	保育実習ⅠB	2	保育実習指導Ⅲ	1
	保育総合表現	2	教育実習指導Ⅰ	1	教育実習指導Ⅱ	1	保育実習Ⅱ	2
	子どもの食と栄養	2	教育実習Ⅰ	2	教育実習Ⅱ	2	保育実習Ⅲ	2
				保育実習指導Ⅰ	2	保育・教職実践演習(幼)	2	
特 別 支 援 教 育 科 目			*特別支援教育基礎理論	2	知的障害児の指導法	2	I.D等・重症障害教育概論	2
			知的障害児の心理・ 生理・病理	2	肢体不自由児の指導法	2	特別支援学校教育実習・ 実習指導	3
			肢体不自由児の心理・ 生理・病理	2	病弱児の指導法	2		
			病弱児の心理・生理・ 病理	2	視覚障害児教育概論	1		
			知的障害児教育概論	2	聴覚障害児教育概論	1		
			肢体不自由児教育概論	2	視覚障害児の心理・ 生理・病理	1		
		病弱児教育概論	2	聴覚障害児の心理・ 生理・病理	1			

諸  
規  
程

授  
業  
科  
目  
履  
修  
規  
程

専門科目は  
「人間科学部子ども教育学科」の  
科目配当表を確認すること！

(学生便覧P251)

# 卒業要件(基礎教育科目)

子ども教育学科では基礎教育科目を  
**12単位以上**修得する必要がある。  
 (内、必修2単位は基礎ゼミナール)

## 人間科学部

授業科目区分		授業科目及び単位数								
		臨床心理学科		子ども教育学科		スポーツ健康科学科				
専門科目	必修科目	28単位	国語科目から8単位以上 さらに専門科目、基礎教育科目、外国語科目から8単位以上	60単位	国語科目から8単位以上 さらに専門科目、基礎教育科目、外国語科目から8単位以上	32単位	国語科目から8単位以上 さらに専門科目、基礎教育科目、外国語科目から8単位以上			
	選択科目	68単位以上		36単位以上		64単位以上				
基礎教育科目	導入科目	2単位		2単位		10単位以上		2単位	10単位以上	
	必修科目									
	選択科目									
	実践科目									
	教養科目									
	心と身体の健康科目									
外国語科目		英語8単位以上		英語8単位以上		英語8単位以上				
合計		124単位以上		124単位以上		124単位以上				

(学生便覧P64、P240)

# 卒業要件(外国語科目)

子ども教育学科では外国語科目（**英語**）を  
**8単位以上**修得する必要がある。

## 人間科学部

授業科目区分		授業科目及び単位数						
		臨床心理学科		子ども教育学科		スポーツ健康科学科		
専門科目	必修科目	28単位	さらに専門科目、基礎教育科目、 外国語科目から8単位以上	60単位	さらに専門科目、基礎教育科目、 外国語科目から8単位以上	32単位	さらに専門科目、基礎教育科目、 外国語科目から8単位以上	
	選択科目	68単位以上		36単位以上		64単位以上		
基礎教育科目	導入科目	必修科目		2単位		2単位		2単位
		選択科目		10単位以上		10単位以上		10単位以上
	実践科目							
	教養科目							
心と身体の健康科目								
外国語科目		英語8単位以上	英語8単位以上	英語8単位以上	英語8単位以上			
合計		124単位以上	124単位以上	124単位以上				

(学生便覧P64、P240)

# 科目配当表(基礎教育科目・外国語科目)

年次別授業科目配当表

人間科学部共通 ★KSU基礎教育コア科目

区分	第1年次 授業科目(単位)	第2年次 授業科目(単位)	第3年次 授業科目(単位)	第4年次 授業科目(単位)
導入科目	基礎ゼミナール (2)			
	情報処理演習A (2)			
基礎科目	★キャリア形成基礎論 (2)	★キャリア開発論 (2)	★キャリア相談論 (2)	
	★実用英語Ⅰ(文書力) (2)	★実用英語Ⅱ(応用力) (2)	★実用英語Ⅲ(応用力) (2)	
	★実用英語Ⅳ(応用力) (2)	★実用英語Ⅴ(応用力) (2)		
	★英語的読解Ⅰ (2)			
	★英語的読解Ⅱ (2)			
	★英語的読解Ⅲ (2)			
	★英語的読解Ⅳ (2)			
	★英語的読解Ⅴ (2)			
	★英語的読解Ⅵ (2)			
	★英語的読解Ⅶ (2)			
教育科目	★宗教の歴史 (2)			
	★法学 (2)			
	★日本国憲法 (2)			
	★日本の政治 (2)			
	倫理学 (2)			
	哲学の世界 (2)			
	文学の世界 (2)			
	心理学概説 (2)			
	文化人類学 (2)			
	科学・技術史 (2)			
科目	科学の世界 (2)			
	地理の世界 (2)			
	現代の経済 (2)			
	現代の社会 (2)			
	数学の世界 (2)			
	数学の歴史 (2)			
	美学・美術史 (2)			
	音楽論 (2)			
	アートスクール (2)			
	世界の美術史 (2)			
科目	人類・同僚関係 (2)			
	ジェンダーと社会 (2)			
	職業論A (2)			
	総合演習A (2)			
	総合演習B (2)			
	総合演習C (2)			
	総合演習D (2)			
	★基礎科学演習 (2)			
	★心の発達 (2)			
	★基礎心理学 (2)			
英語科目	Reading & Writing I (1)	Reading & Writing II (1)	Reading & Writing III (1)	Reading & Writing IV (1)
	Reading & Writing V (1)	Reading & Writing VI (1)	Reading & Writing VII (1)	Reading & Writing VIII (1)
	Listening & Speaking I (1)	Listening & Speaking II (1)	Listening & Speaking III (1)	Listening & Speaking IV (1)
	Listening & Speaking V (1)	Listening & Speaking VI (1)	Listening & Speaking VII (1)	Listening & Speaking VIII (1)
	Speaking Expressions (2)			
	Four Skills I (2)	Advanced Reading & Writing I (2)	Project I (2)	
	Four Skills II (2)	Advanced Reading & Writing II (2)	Project II (2)	
	Labo Training I (1)			
	Labo Training II (1)			
	Introduction to Online English (2)			
Professional Writing Skills (4)				
Introduction to Translation (4)				
Writing for Specific Purposes (2)				
Domestic Job Training (4)				
Overseas Job Training (4)				
外国語科目	ドイツ語Ⅱ (1)	ドイツ語Ⅲ (1)	ドイツ語Ⅳ (1)	
	ドイツ語Ⅴ (1)	ドイツ語Ⅵ (1)	ドイツ語Ⅶ (1)	
	ドイツ語Ⅷ (1)	ドイツ語Ⅷ (1)	ドイツ語Ⅷ (1)	
	ドイツ語Ⅷ (1)	ドイツ語Ⅷ (1)	ドイツ語Ⅷ (1)	
	ドイツ語Ⅷ (1)	ドイツ語Ⅷ (1)	ドイツ語Ⅷ (1)	
	ドイツ語Ⅷ (1)	ドイツ語Ⅷ (1)	ドイツ語Ⅷ (1)	
	ドイツ語Ⅷ (1)	ドイツ語Ⅷ (1)	ドイツ語Ⅷ (1)	
	ドイツ語Ⅷ (1)	ドイツ語Ⅷ (1)	ドイツ語Ⅷ (1)	
	ドイツ語Ⅷ (1)	ドイツ語Ⅷ (1)	ドイツ語Ⅷ (1)	
	ドイツ語Ⅷ (1)	ドイツ語Ⅷ (1)	ドイツ語Ⅷ (1)	
外国語科目	フランス語Ⅰ (1)	フランス語Ⅱ (1)	フランス語Ⅲ (1)	
	フランス語Ⅳ (1)	フランス語Ⅴ (1)	フランス語Ⅵ (1)	
	フランス語Ⅶ (1)	フランス語Ⅷ (1)	フランス語Ⅷ (1)	
	フランス語Ⅷ (1)	フランス語Ⅷ (1)	フランス語Ⅷ (1)	
	フランス語Ⅷ (1)	フランス語Ⅷ (1)	フランス語Ⅷ (1)	
	フランス語Ⅷ (1)	フランス語Ⅷ (1)	フランス語Ⅷ (1)	
	フランス語Ⅷ (1)	フランス語Ⅷ (1)	フランス語Ⅷ (1)	
	フランス語Ⅷ (1)	フランス語Ⅷ (1)	フランス語Ⅷ (1)	
	フランス語Ⅷ (1)	フランス語Ⅷ (1)	フランス語Ⅷ (1)	
	フランス語Ⅷ (1)	フランス語Ⅷ (1)	フランス語Ⅷ (1)	
外国語科目	韓国語Ⅰ (1)	韓国語Ⅱ (1)	韓国語Ⅲ (1)	
	韓国語Ⅳ (1)	韓国語Ⅴ (1)	韓国語Ⅵ (1)	
	韓国語Ⅶ (1)	韓国語Ⅷ (1)	韓国語Ⅷ (1)	
	韓国語Ⅷ (1)	韓国語Ⅷ (1)	韓国語Ⅷ (1)	
	韓国語Ⅷ (1)	韓国語Ⅷ (1)	韓国語Ⅷ (1)	
	韓国語Ⅷ (1)	韓国語Ⅷ (1)	韓国語Ⅷ (1)	
	韓国語Ⅷ (1)	韓国語Ⅷ (1)	韓国語Ⅷ (1)	
	韓国語Ⅷ (1)	韓国語Ⅷ (1)	韓国語Ⅷ (1)	
	韓国語Ⅷ (1)	韓国語Ⅷ (1)	韓国語Ⅷ (1)	
	韓国語Ⅷ (1)	韓国語Ⅷ (1)	韓国語Ⅷ (1)	
外国語科目	中国語Ⅰ (1)	中国語Ⅱ (1)	中国語Ⅲ (1)	
	中国語Ⅳ (1)	中国語Ⅴ (1)	中国語Ⅵ (1)	
	中国語Ⅶ (1)	中国語Ⅷ (1)	中国語Ⅷ (1)	
	中国語Ⅷ (1)	中国語Ⅷ (1)	中国語Ⅷ (1)	
	中国語Ⅷ (1)	中国語Ⅷ (1)	中国語Ⅷ (1)	
	中国語Ⅷ (1)	中国語Ⅷ (1)	中国語Ⅷ (1)	
	中国語Ⅷ (1)	中国語Ⅷ (1)	中国語Ⅷ (1)	
	中国語Ⅷ (1)	中国語Ⅷ (1)	中国語Ⅷ (1)	
	中国語Ⅷ (1)	中国語Ⅷ (1)	中国語Ⅷ (1)	
	中国語Ⅷ (1)	中国語Ⅷ (1)	中国語Ⅷ (1)	

諸規程

授業科目履修規程

基礎教育科目・外国語科目は「人間科学部共通」の科目配当表を確認すること！

区分	第1年次 授業科目(単位)	第2年次 授業科目(単位)	第3年次 授業科目(単位)	第4年次 授業科目(単位)
開学	日本語初級Ⅰ (1)	日本語初級Ⅱ (1)	日本語中級Ⅰ (1)	日本語中級Ⅱ (1)
入学	日本語初級Ⅲ (1)	日本語初級Ⅳ (1)	日本語中級Ⅲ (1)	日本語中級Ⅳ (1)
卒業	日本語Ⅰ (1)	日本語Ⅱ (1)	日本語Ⅲ (1)	日本語Ⅳ (1)
修了	日本語の政治経済Ⅰ (2)	日本語の政治経済Ⅱ (2)	一般日本語Ⅰ (2)	一般日本語Ⅱ (2)

(学生便覧P253)

# 卒業要件(さらに8単位修得して124単位に)

子ども教育学科では**各区分を満たし、さらに8単位以上**修得する必要がある。  
 なお、専門科目、基礎教育科目、外国語科目のどの区分からでもOK!

## 人間科学部

授業科目区分			授業科目及び単位数				
			臨床心理学科	子ども教育学科	スポーツ健康科学科		
専門科目	必修科目	28単位	国語科 さらに専門科目、 基礎教育科目、 外	60単位	国語科 さらに専門科目、 基礎教育科目、 外	32単位	国語科 さらに専門科目、 基礎教育科目、 外
	選択科目	68単位以上		36単位以上		64単位以上	
基礎教育科目	導入科目	必修科目	2単位	2単位	2単位	10単位以上	10単位以上
		選択科目	10単位以上	10単位以上	10単位以上		
	実践科目						
	教養科目						
心と身体の健康科目							
外国語科目		英語8単位以上	外	英語8単位以上	外	英語8単位以上	外
合計			124単位以上	124単位以上	124単位以上		

(学生便覧P64、P240)



# 卒業要件【履修上限・制限について】

単位修得に**必要な学修時間を確保**するため、  
1年間に履修登録できる**単位数の上限**を定めている。

	年間上限単位数	半期上限単位数	履修制限
1年次	46	30	-
2年次	46	30	2年終了時 総修得単位35単位以下 <b>3年次進級不可（留年）</b>
3年次	46	30	総修得77単位以下 <b>卒業延期</b>
4年次	46	30	-

※以下は履修上限に含まれません。

- ・ **集中講義開講科目**
- ・ **1年次後期以降に再履修する専門科目の必修科目**

(学生便覧P241)

# 卒業要件【修得推奨単位について】

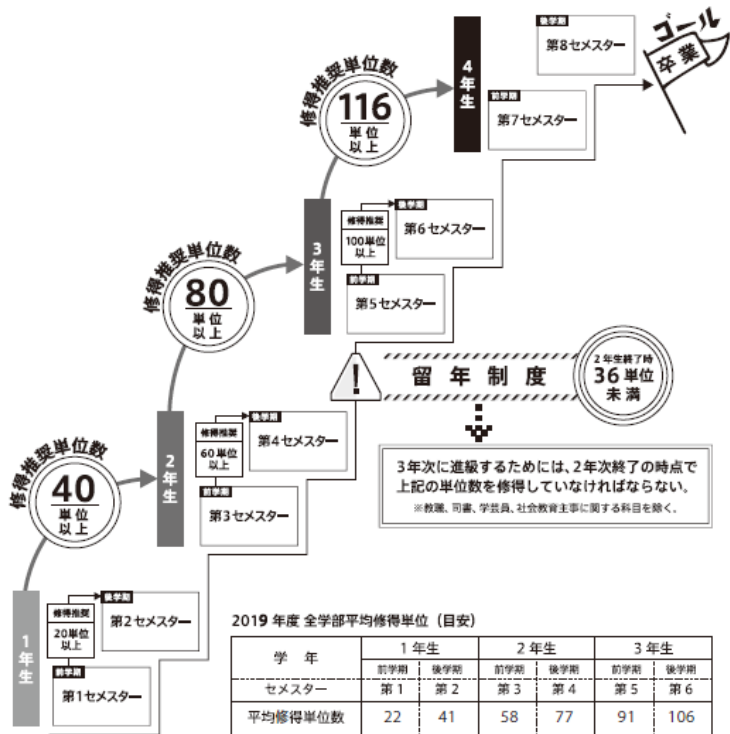
## 修得推奨単位（目安）

1年間に2学期制で実施することを「セメスター制」といいます。1年間に2セメスターが実施されます。卒業までの4年間に第1セメスターから、第8セメスターに分けて、各セメスター毎の修得推奨単位数を示しています。

これを参考に、卒業までの計画的な単位修得を心掛けて下さい。

学部毎に、履修制限が規定されていたり、卒業に必要な単位の区分が異なります。きちんとガイダンスに出席し、現在の修得状況や、卒業に必要な単位を確認して下さい。

履修登録や、単位のことで不明な点があれば、早めにクラス担任や教務課で確認して下さい。



左表を参考に、卒業までの**計画的**な単位修得を心掛けてください。

1年間に2学期制で実施することを「セメスター制」という。1年間に2セメスター実施。

(人間科学部 履修ガイド P20)

# 授業時間割

計3種類

- 1 「専門科目」
  - 2 「KSU基盤教育科目・教職・留学生（日本事情）科目」
  - 3 「KSU基盤教育科目（外国語科目・留学生の日本語）」
- 2 及び 3 は、全学共通開講

# 授業時間割【見方について】

授業時間割には、  
「期別（前・後学期・通年）」「講義科目」「担当者」  
「講義室」「クラスコード」が記載されている。  
クラスコードはクラス担任で確認すること！

## 1.時間割の見方について

### （1）ゼミクラスについて

ゼミクラスが記載されている科目は、  
指定されたゼミクラスの学生のみ履修可能。

（例）「1～5クラス」

ゼミクラス表の1～5クラスの学生のみ履修可能。

### （2）講義室

3〇〇〇、3〇〇〇B・・・3号館 （例）3301B・・・3号館3階

調理実習室、図工室、レッスン室・・・3号館2階

N〇〇〇、S〇〇〇・・・1号館 （例）N202・・・1号館N棟2階


2W〇〇〇、2E〇〇〇・・・2号館 （例）2W303・・・2号館W棟3階

OA〇教室・・・1号館6階

4〇、5〇・・・中央会館 （例）42・・・中央会館4階

**\* = 卒業必修科目**

（例）表の見方



学科専門科目	科目区分
*子どもの保健	科目名称
田中	担当者
3304教室	講義室
(1～5クラス)【001】	(ゼミクラス)【クラスコード】

# 授業時間割【見方について】

## 教室の見方

N 1 0 1 . . . . .	1号館 1階北側	1 0 1 教室
2 E 3 0 1 . . . . .	2号館 3階東側	3 0 1 教室
3 3 0 6 . . . . .	3号館 3階	3 0 6 教室
O A 2 . . . . .	1号館 6階	O A 2 教室
1 5 1 0 2 . . . . .	15号館 1階	1 0 2 教室
パソソ教室1 . . . . .	中央会館4階	パソソ教室
パソソ演習室2 . . . . .	中央会館3階	パソソ演習室

授業時間割を変更する場合

- ①授業追加
- ②受講者数等の理由で教室変更
- ③担当者変更等

**※教務部HPに掲載**

# 授業時間割【英語クラスについて】

事前に履修登録されている授業科目

「Reading & Writing I・II」

「Listening & Speaking I・II」

英語プレイスメントテスト結果によりクラス分け。

4/7に登録されるため、**K'sLifeを確認**すること。

# 授業時間割【実用国語、数理的教養について】

事前に履修登録されている授業科目

国語・数学プレイスメントテスト結果により、  
以下科目が**履修登録されている場合**は、  
必ず履修し、単位を修得してください。  
履修されている学生は**履修上限数に注意**が必要です。

「実用国語Ⅰ(文章力)」 「実用国語Ⅱ(国語力)」  
「実践キャリア学修B」 「数理的教養Ⅰ」

# 授業時間割【作成方法について】

- 火、水、金1限は、**英語科目**を履修するため、空けておく。  
↓
- その他の**全員履修科目・必修科目**は、  
教務課で事前登録をしているため、自分で確認する。  
↓
- 実用国語・実践キャリア学修Bが登録されている学生は、履修する。  
※履修上限をよく確認する！  
↓
- 専門・基礎・外国語科目（中国語や韓国語等）を履修する。

※履修登録単位数の上限である**46単位履修**すること。



# 履修登録【令和2年度からの科目について】

「実践力育成演習 B」  
(担当者：鶴田先生.  
松岡先生.村上先生)

「**AI** を使いこなす人」を育てるため、  
全学共通基礎科目として、**AI** に関する授業を開講。  
**AI** の魅力と必要性を体感する授業。  
※同一授業科目名称で内容の異なる科目があるため注意すること。

「総合講座 D」  
(担当者：岩崎先生)

「先を読む力」「論理的思考力」「コミュニケーション力」の  
向上を図るため、**囲碁**に関する授業を開講します。  
囲碁のルールを解説し、実際に対局を行います。

# 履修登録【令和3年度開講科目について】

<p>「実践キャリア学修A」 (オムニバス)</p>	<p>社会で活躍する女性を講師に招き、 <b>キャリア意識</b>を高める授業</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ テーマ 「大学生のうちにやっておきたいこと（必須行動学） ～現在活躍中の女性の視点から～」</li></ul>
<p>「実践キャリア学修B」 (担当者：木村先生)</p>	<p>オープンイノベーションセンターと連携して、 <b>起業家マインド</b>を育成し、 <b>キャリア意識</b>を高める授業</p>

皆さんの将来に役に立つ授業となっていますので、  
**積極的な**受講をおすすめします。

# 履修登録【制限科目について】



ホークス・スタッフが講師！  
プロ野球ビジネスが学べる！  
タカガールデー観戦も！

前期火曜4限  
「実践キャリア演習A」  
学部・学科横断型

九産大だけの特別講座

# 履修登録【期間について】

授業内容・教室の規模に応じて、  
履修登録を**制限**している科目もあるため注意すること。

履修登録期間 2021/4/ 7 - **10 : 00** ~ 2021/4/ 9 - 23 : 59

**前・後学期、通年科目、集中講義全て**上記の期間に履修すること。

前学期登録変更期間 2021/4/10 - **10 : 00** ~ 2021/4/14 - 23 : 59

後学期登録変更期間 2021/9/ 7 - **10 : 00** ~ 2021/9/17 - 23 : 59

履修登録期間終了後に履修科目の追加登録はできません。

# 試験【定期試験・追試験】

前学期定期試験

2021/7/24 ~ 2021/7/30

後学期定期試験

2022/1/7 ~ 2022/1/17

追試験

- ・ **病気その他やむを得ない事由**で定期試験を未受験の学生に対して行う。
- ・ 追試験を申し出ることのできる要件は **学生便覧を確認** すること。

(学生便覧 P245~246)

定期試験時間割表は**試験開始 2 週間前**に教務部HPに掲載。  
必ず確認を行い、受験忘れのないように注意してください。

資格に必要な科目を確認すること！

- ・ 教職課程 学生便覧 P357
- ・ 保育士 学生便覧 P389
- ・ 司書・学芸員・社会教育主事 1年次前学期から履修開始

資格課程ガイダンス（司書・司書教諭・学芸員・社会教育主事）  
希望者は以下時間帯に**必ず出席**すること。

4/7 17:00～ S201教室

# 日本学生支援機構奨学金

## ※高校時に申請を行い「採用候補者」となった学生が対象

日程	開始時間	対象学部	場所
4/2	9:00	経済学部（21EE001～200）・地域共創学部（地域づくり）	1号館2階 S201教室
	10:30	理工学部（情報科）	1号館1階 N101教室
	17:00	経済学部（21EE201以降）	1号館2階 S201教室
4/5	9:00	芸術学部	1号館2階 N204教室
	9:30	理工学部（機械工・電気工）	
	10:00	商学部（経営管理）・建築都市工学部（都市デザイン工）	
	11:30	建築都市工学部（建築・住居・インテリア）・造形短期大学部	1号館1階 N101教室
	12:30	国際文化学部・人間科学部（スポーツ健康科）	
	14:00	生命科学部	1号館2階 N201教室
16:30	人間科学部（臨床心理・子ども教育）		
4/6	12:00	地域共創学部（観光）・地域共創学部（地域づくり夜）	1号館1階 N101教室
	12:30	商学部（流通マーケティング）	

※なお、高校時に申請していない方で、日本学生支援機構奨学金の貸与を希望される方につきましては、この説明会ではなく、新規在学採用の説明会を別途開催します。掲示板等で日程・集合時間等を確認のうえ、出席してください。ご不明な点については、1号館3階厚生課にお尋ねください。

# 教科書購入

方法	<b>教科書購入WEBサイト</b>
日程	Webサイト公開期間：3/31 ～ 5/31 会場受け取り期間：4/ 2 ～ 4/28
場所	中央会館2階教科書受渡所 <b>(※5/6以降は1号館横丸善売店での受け渡し)</b>
備考	シラバスを確認すること。 購入後の返品が出来ない場合があるため、 履修登録が終了した後に購入すること。



100分授業の導入に応じて、  
夏季や春季の休業期間の延長



**長期休業期間中の学外での活動を推奨**

(例：海外研修・留学、ボランティア等の社会貢献活動、  
インターンシップ参加など)

# 出席

本学学生のデータ分析の結果、  
授業全体の出席率が**80%以下**になると、  
単位修得率が大きく下がることが分かっている。



急な病気等で休まないといけないこともあるため、  
普段から授業にはきちんと**出席**すること。  
**単位修得は授業に出席することが大前提**です。

# 三者面談

- 1 学期途中で出席率が低い学生については、保護者の方へ文書を送付。
- 2 連続して対象となった学生については、**警告文書、退学勧告文書**を送付。
- 3 学期末に出席率、GPA、修得単位数が低い学生については、三者面談。
- 4 改善が見られない場合については、学則に基づく**懲戒（訓告、退学処分）**を行うことがある。



対象にならないように、授業には**必ず出席**すること！

# 本日以降の学部の行事

4/2 12:00～13:00 WEB履修登録説明会

21HC001～050 パソコン教室1(中央会館4階)

21HC051以降 パソコン教室2(中央会館4階)

(※学生便覧・履修ガイド・授業時間割表を**必ず持参**すること)

4/6 9:30～ 新入生オリエンテーション 3406AB(3号館3階)

(※学生便覧・履修ガイド・授業時間割表を**必ず持参**すること)

## 4/8 授業開始

※詳細は、新入生オリエンテーション等日程表を確認

# 教務課からのお願い

1

## 電話にでること！

「092-673-5587」は人間科学部担当からの大事な連絡。

2

メールアドレス・電話番号が変わったら**必ず更新すること**！  
住所変更等、K's Lifeで更新できない項目が変わったら、  
**教務課に届出**。

3

分からないことがあったら、**まずは自分で調べる**こと！  
調べても分からなければ、すぐ聞く・連絡すること。

# コロナウイルス感染症の影響に伴う本学の対応

K's Life、HPで随時情報を更新していますので、**必ず確認**するようにしてください。

大学への出校等に関わる本学の方針に従い、各自、自己防衛に努めてください。